

令和8年度里山広葉樹林利活用検討調査業務  
公募型プロポーザル選定委員会議事録（議事要旨）

項 目		内 容
1	日 時	令和8年6月15日、16日
2	場 所	—
3	出席委員	広島県農林水産局林業振興担当部長 広島県農林水産局林業課長 広島県農林水産局森林保全課長 広島県農林水産局林業課林業経営・技術担当監 広島県環境県民局自然環境課長
4	議 題	令和8年度里山広葉樹林利活用検討調査業務における提案書の審査について
5	担当部署	林業課
6	開催方法	1 参集 ② 持ち回り
7	議事内容	<p>1 審査 最優秀提案者の選定にあたり、次のとおり委員から、総括意見、評価・選定理由を確認した。</p> <p>2 審査結果 (1) 審査対象者 中外テクノス株式会社 一般財団法人広島県環境保健協会</p> <p>(2) 審査対象者の評価値 「公募型プロポーザル結果一覧」・「評価基準に基づく評価項目別の総合値」 のとおり</p> <p>(3) 最優秀提案者 中外テクノス株式会社</p> <p>3 各委員の評価・選定理由等 (1) 中外テクノス株式会社 ・業務目的を的確に理解した上で、実施体制や実施内容を十分計画されている。 ・資源分の把握や立木リストの作成など、データ分析や情報把握に長けた提案となっており、具体性がある。</p>

	<p>(2) 一般財団法人広島県環境保健協会</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・アンケート内容やヒアリング調査の独自提案、目利き技術の見える化の内容などが、マッチングのボトルネックの洗い出しをする上で、現場実体に即したものとなっており、事業効果が期待できる。</li><li>・マッチング立木リストの作成における AI の利用は興味深い提案であるが、今回の調査では必要ないと思われる。</li><li>・配置予定者の具体的な知見や業務実績が提案書では分からない。</li></ul>
--	---